

世界ベースの海賊行為等の動向

国際商業会議所の国際海事局（IMB）によれば、2004年に全世界で発生した海賊事件件数（速報値）は、325件（2003年445件）となっており、減少傾向に転じました。

世界的には、海賊行為等により乗組員が殺されたり、行方不明になっている者の数が、2004年には、前年の2 / 3程度に減少しました（IMB報告による死者・行方不明者数：2003年が92名に対し、2004年は60名）。また、負傷した者の数も減少傾向（2003年が88名に対し、2004年は59名）になっています。

注）国際海事局（IMB）は、国際貿易等に関する取引慣習の統一化等を行う民間団体である国際商業会議所（ICC）の専門部局であり、海賊等海事関係の犯罪に対する防止対策等について、独自に情報を収集し、その分析等を通じて、広く海事関係者に助言を行っている機関です。